

平成30年度入間野中学校生徒会の記録1月

新年がスタートしました。2年生が生徒会活動を中心となって動かす学期になりました。入間野中学校の生徒会活動の基盤を引き継ぎ、発展していけるように、頑張らしましょう。目指すは「狭山一の学校」です！

1/19 インターネットシンポジウムに本部役員が参加



厚生労働省の調査によると、インターネット依存が疑われる中高生が5年間でほぼ倍増し、全国で93万人に上るとの推計を発表しています。これは中高生全体約650万人の7人に1人に当たる恐ろしい数字です。スマートフォンを使ったゲームやSNSの普及が背景にあると考えられています。

スマホと上手に付き合う方法を生徒会として考えていきたい…。まずは、生徒会役員自身が学習をすることからスタート

しました。狭山市で開催された講演会とフリーディスカッションに、本校生徒会役員がパネラーの一人として参加しました。来場者参加型のシンポジウムであり、他の役員も参加しています。

<参加した生徒会役員の感想>

・SNSはいじめやスマホ依存など使い方を間違えると怖いものになってしまうけれど、正しく使うことができれば、やはりとても便利なものだと思います。問題にはあまり巻き込まれないようにして、これからも便利なインターネットを正しく安全に利用していきたいです。ためになる良い会に参加することができ、本当によかったです。

・本部として、何かの説明をするときや話し合いをするときは話題になっているそのことについてたくさん知っておかないといけないと感じました。今回の講演会では自分の知らなかった知識を学びました。話し方も上手でした。中学生だけではなく、高校生や、参会の大人の方々の意見も聞けました。大人の方と中高生の意見には違いがあると感じました。中高生はスマホを使うことにより楽しさを、大人はリスクも考える傾向にあると思いました。

・パネラーとして参加しました。講演会での話に対して自分の意見を求められました。即答することは難しかったけれど、生徒会のメンバーが来てくれていたので、心強く、発言することができました。パネラー同士でも意見が違ったりして、学ぶことがたくさんありました。今回の経験をいかして生徒会でもSNSについての課題を話し合っていきたいと思います。そして入間野中生に伝えていきたいと思います。今回は貴重な体験ができました。

1/22 1・2年生合同朝会

「3年生を送る会」は実行委員会形式です。1・2年のそれぞれのクラスから選出された実行委員と生徒会本部役員が実行委員会を組織し、個々の活動をまとめます。

今年度の「3年生を送る会」のテーマは「走りだせ きらめく次の時代へ」です。22日の1・2年合同朝会では、組織の確認と「1・2年生が協力して三送会を成功させよう」と決意を新たにしました。



1/29 生徒朝会

専門委員会の運営は3年生中心から、2年中心へと移行していきます。現委員会の2年代表が、「3年生の活動から学んだこと」と「3学期に引き継ぎたいこと」を、発表しました。



例えば、

美化委員会は、キャンペーンがなくても掃除ができる学校にできるように、努力していきたい、と
保健委員会は、できれば全クラスが歯磨きキャンペーンで100%を目指したい、と
緑化委員会は、校務員さんに水やりを頼ってしまったことを改善したい、と
放送委員会は、狭山一の放送委員会を目指したい、と
意気込みをあらたにしました。今後の活躍に期待しましょう。

図書委員会による「秋の本読みキャンペーン」の表彰クラスは以下の通りでした。

1年	2組
2年	2組
3年	1組

